一般会計予算と消防予算　　（単位：千円）

区分／年度	一般会計	消防費	比率
令和 2 年度	8,719,000	1,393,829	16.0%
令和 3 年度	7,987,000	445,807	5.6%
令和 4 年度	9,809,000	471,012	4.8%
令和 5 年度	9,467,000	491,489	5.2%
令和 6 年度	10,709,000	722,549	6.7%

消防費の予算内訳及び前年度との比較　（単位：千円）

区分＼年度		令和 6 年度当初予算額	令和 5 年度当初予算額	増減（△）
町一般会計		10,709,000	9,467,000	1,242,000
消防費		722,549	491,489	231,060
内訳	常備消防費	376,812	343,134	33,678
	非常備消防費	47,602	47,607	△5
	消防施設費	19,060	11,332	7,728
	水防費	11,514	7,858	3,656
	災害対策費	267,561	81,558	186,003

令和 6 年度常備消防費予算性質別内訳　（単位：千円）

常備消防費内訳		
給料	147,525	39.1%
職員手当等	110,301	29.3%
共済費	48,196	12.8%
その他	70,790	18.8%

消防費基準財政需要額（単位：千円）

令和 4 年度	300,599
令和 5 年度	303,375

消防職員の年齢構成

令和 6 年 4 月 1 日現在の本町消防職員の平均年齢は 39.3 歳である。

消防職員階級別年齢表

令和 6 年 4 月 1 日

階級／年齢	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
55 歳以上	1	3					4 人
50～54 歳		3					3 人
45～49 歳		3	6				9 人
40～44 歳			3				3 人
35～39 歳			2	4			6 人
30～34 歳				3			3 人
25～29 歳					7	1	8 人
20～24 歳						4	4 人
18～19 歳							0 人
合 計	1 人	9 人	11 人	7 人	7 人	5 人	40 人

消防職員の勤続年数

令和 6 年 4 月 1 日現在の勤続年数別職員数は、次表に示すとおり 25 年以上の職員が 37.5%を占めている。

勤続年数別消防職員数（本町消防歴）

階級／年齢	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
5 年未満						2	2 人
5 年～9 年					5	3	8 人
10 年～14 年				7	2		9 人
15 年～19 年			1				1 人
20 年～24 年			5				5 人
25 年～29 年		4	4				8 人
30 年以上	1	5	1				7 人
合計	1 人	9 人	11 人	7 人	7 人	5 人	40 人

消防職員の階級と職名

消防職員や警察官、自衛官には、階級がある。階級は、火災防御活動や救助活動など、いわゆる部隊行動として行う必要があるため、それを指揮統率していく上で必要なものであり、本町消防吏員の階級は、消防庁が昭和 37 年に定めた「消防吏員の階級の基準」に従い、消防司令長、消防司令、消防司令補、消防士長、消防副士長及び消防士の 6 階級制となっている。

また、各階級別の人数及び主な職名は、次表のとおりである。

階級	消防本部　職名	消防署　職名	人数
消防司令長	消防長		1 人
消防司令	次長(兼　予防課長)		1 人
	企画員（兼　総務課長）	署長	2 人
	総務課長（兼　企画員） 総務課主幹（兼　副課長） 警防課長（兼　副署長） 予防課長（兼　次長） 予防課主幹（兼　副課長）	副署長（兼　警防課長） 警備係主幹（兼　班長） 救急係主幹（兼　班長） 施設係主幹（兼　班長）	6 人
消防司令補	警防課副課長	副班長（兼　警備係主任） 副班長（兼　救急係主任） 副班長（兼　施設係主任） 専門員	11 人
	総務課主査 警防課主査（兼　救急係主査） 予防課主査	警備係主査 救急係主査 施設係主査	
消防士長	警防課副主査(兼　施設係副主査) 予防課副主査	警備係副主査 救急係副主査 施設係副主査	7 人
消防副士長	総務課副主査 警防課副主査(兼　警備係副主査)	警備係副主査 救急係副主査 施設係副主査	7 人
消防士	総務課員	救急係員 施設係員	5 人

※　消防署の勤務形態は、三部制である。

消防職員教養実施状況

令和６年４月１日

区分	年度	S50～H29	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5
消防大学校	上級幹部科	4					
	警防科	1					
	救助科	1					
救急救命士研修所	救急救命研修（東京研修所）	10	1				
	救急救命研修（九州研修所）	3					
	薬剤投与追加講習	5					
	指導救命士養成研修	2				1	
南和歌山医療センター 日赤和歌山医療センター	救急救命士拡大２行為 追加講習	12					
和歌山県消防学校	初任教育	48	1			1	1
	救急専科	23					
	救急Ⅰ課程	1					
	救急Ⅱ課程	22					
	救急標準課程	27				1	
	特別教育救命士気管挿管講習	5					
	救助専科	14	1		1		1
	警防専科	10	1		1	1	
	現任教育	2					
	梯子教育	6					
	火災調査科	11				1	
	初級幹部教育	5	1				1
	中級幹部教育	9				1	
	上級幹部教育	4			1		
	自然災害対応教育	2	1			1	
	水難救助教育	2	1				
	潜水救助教育	2	1		1	1	1
	特殊災害専科	4					1
	予防査察科	2			1		
	救急隊長教育				3	1	1
	消防操法指導員教育		1				1
大阪市消防学校	初任教育	5					
	救急専科	4					
大阪府立消防学校	初任教育	4					
京都市消防学校	初任教育	4					
奈良県消防学校	初任教育	6					
自動車安全運転センター	消防緊急自動車運転技能研修	6					
鈴鹿サーキット交通教育センター	緊急自動車運転士安全講習	18	1	1	1	1	1

※統計内容は、昭和 50 年以降の当本部実績となっています。令和２年度の職員教養派遣は、コロナ禍により一部を除き実施していません。

消防職員資格取得状況

令和６年４月１日

資　　格		計
自動車運転免許	大型特殊	２人
	大型第１種	９人
	けん引	２人
	中型第１種（11ｔ未満）	24人
	中型第１種（8t未満）	５人
	普通免許（3.5t未満）	２人
小型船舶操縦士	１級	人
	２級	16人
救急隊員資格	救急Ⅱ課程	４人
	救急標準課程	17人
	救急救命士	19人
	指導救命士	３人
特殊無線技士		40人
危険物取扱者	甲種	人
	乙種	19人
	丙種	１人
足場組立等作業主任者		２人
小型移動式クレーン		25人
玉掛技能者		25人
潜水士		20人
潜水技術基礎・応用課程修了		２人
警戒船管理・業務講習		11人
予防技術資格者	防火査察専門員	10人
	消防用設備等専門員	７人
	危険物専門員	６人

消防職員の勤務時間表

区分		毎日勤務	交替制勤務	
拘束時間	1日	8時間45分	日勤日	8時間45分
	1当番		24時間00分	
	1週間	43時間45分	58時間55分	
勤務時間	1日	7時間45分	日勤日	7時間45分
	1当番		15時間30分	
	1週間	38時間45分	38時間45分	

消防職員の特殊勤務手当

交替制勤務手当	交替制勤務者	1当務	500円
救急出動手当	救急隊員	1回	200円
	救急救命士	1回	300円

消防拠点施設等一覧

令和６年４月１日

No.	名称	所在地	建築年月日	築年数	建物構造	床面積
1	那智勝浦町消防・防災センター （消防本部・消防署・団本部）	天満 1244 番地 1	令和 4 年 3 月	2 年	鉄筋コンクリート造	1F：614.99 ㎡ 2F：556.11 ㎡
2	車庫（消防・防災センター）	天満 1244 番地 1	令和 4 年 3 月	2 年	鉄骨造	1F：374.02 ㎡ 2F(物置)：87.1 ㎡
3	訓練塔	天満 1244 番地 1	令和 4 年 3 月	2 年	鉄骨造	36.0 ㎡×5F
4	補助訓練塔	天満 1244 番地 1	令和 4 年 3 月	2 年	鉄骨造	21.0 ㎡×3F
5	倉庫	天満 1244 番地 1	令和 4 年 3 月 移設	2 年	鉄骨造	①：6.49 ㎡ ②：9.23 ㎡
6	那智勝浦町 コミュニティ消防センター （第 1、第 2 分団共用）	勝浦 89 番地 8	平成 11 年 3 月	25 年	鉄骨造 2 階建	1F：287.89 ㎡ 2F：274.13 ㎡
7	第 3 分団屯所	天満 728 番地 1	昭和 56 年 3 月	43 年	鉄骨造 2 階建	1F：49.50 ㎡ 2F：56.10 ㎡
8	第 3 分団二河車庫 （二河地域防災資機材備蓄施設）	二河 91 番地 3	平成 8 年 3 月	28 年	木造平屋建	24.09 ㎡
9	第 4 分団屯所 （天満コミュニティ消防センター）	天満 151 番地 3	昭和 51 年 8 月 平成 6 年 3 月	47 年 30 年	一部鉄骨造平屋建（車庫） 木造平屋建（屯所）	46.98 ㎡ 38.12 ㎡
10	第 4 分団井関車庫	井関 847 番地 5	平成 19 年 8 月	16 年	鉄骨造平屋建	24.92 ㎡
11	第 4 分団市野々車庫	市野々 2745 番地	平成 5 年 12 月	30 年	木造平屋建 （団員奉仕建設）	15.68 ㎡
12	第 5 分団屯所 （宇久井コミュニティ消防センター）	宇久井 113 番地	昭和 45 年 12 月 平成 4 年 3 月	53 年 32 年	1F コンクリートブロック造 2F 鉄骨造	1F：34.39 ㎡ 2F：28.66 ㎡
13	第 6 分団屯所 （色川コミュニティ消防センター）	大野 2457 番地 4	昭和 48 年 10 月 平成 4 年 12 月	50 年 31 年	1F コンクリートブロック造 2F 鉄骨造	1F：24.15 ㎡ 2F：29.58 ㎡
14	第 6 分団小阪車庫	小阪 2340 番地 1 （小阪集会所敷地内）	平成 10 月 4 月	26 年	木造平屋建 （団員奉仕建設）	12.60 ㎡
15	第 7 分団下里天満車庫	下里 2599 番地 1			木造平屋建	14.06 ㎡
16	第 7 分団屯所 （下里コミュニティ消防センター）	下里 437 番地 1	平成 17 年 11 月	18 年	鉄骨造 2 階建	97.90 ㎡
17	第 7 分団浦神東器具庫	浦神 1060 番地 1	昭和 51 年 7 月	47 年	コンクリートブロック造	23.38 ㎡
18	第 7 分団浦神西車庫	浦神 301 番地 6	昭和 60 年 7 月	38 年	軽量鉄骨造平屋建	9.72 ㎡
19	第 8 分団屯所 （太田コミュニティ消防センター）	南大居 563 番地	平成 4 年 3 月	32 年	鉄骨造 2 階建	1F：34.76 ㎡ 2F：30.21 ㎡

主力機械配置表

令和６年４月１日

（単位：台）

所属＼種別		タンク車	ポンプ車	化学車	指揮車	司令広報車	救急車	普・軽積載車	小型ポンプ	消防艇	その他	計
消防本部 消防署	消防本部				1	1		1	1	1	2	車両 14 消防艇 1 機械 1
	消防署	1	2	1			3				2	
	計	1	2	1	1	1	3	1	1	1	4	16
消防団	団本部					1			1			車両 16 機械 17
	第１分団		1					1	1			
	第２分団		1						1			
	第３分団		1					1	2			
	第４分団		1					2	3			
	第５分団		1						1			
	第６分団							2	2			
	第７分団		1					2	5			
	第８分団		1						1			
	計		7			1		8	17			33
合計		1	9	1	1	2	3	9	18	1	4	49

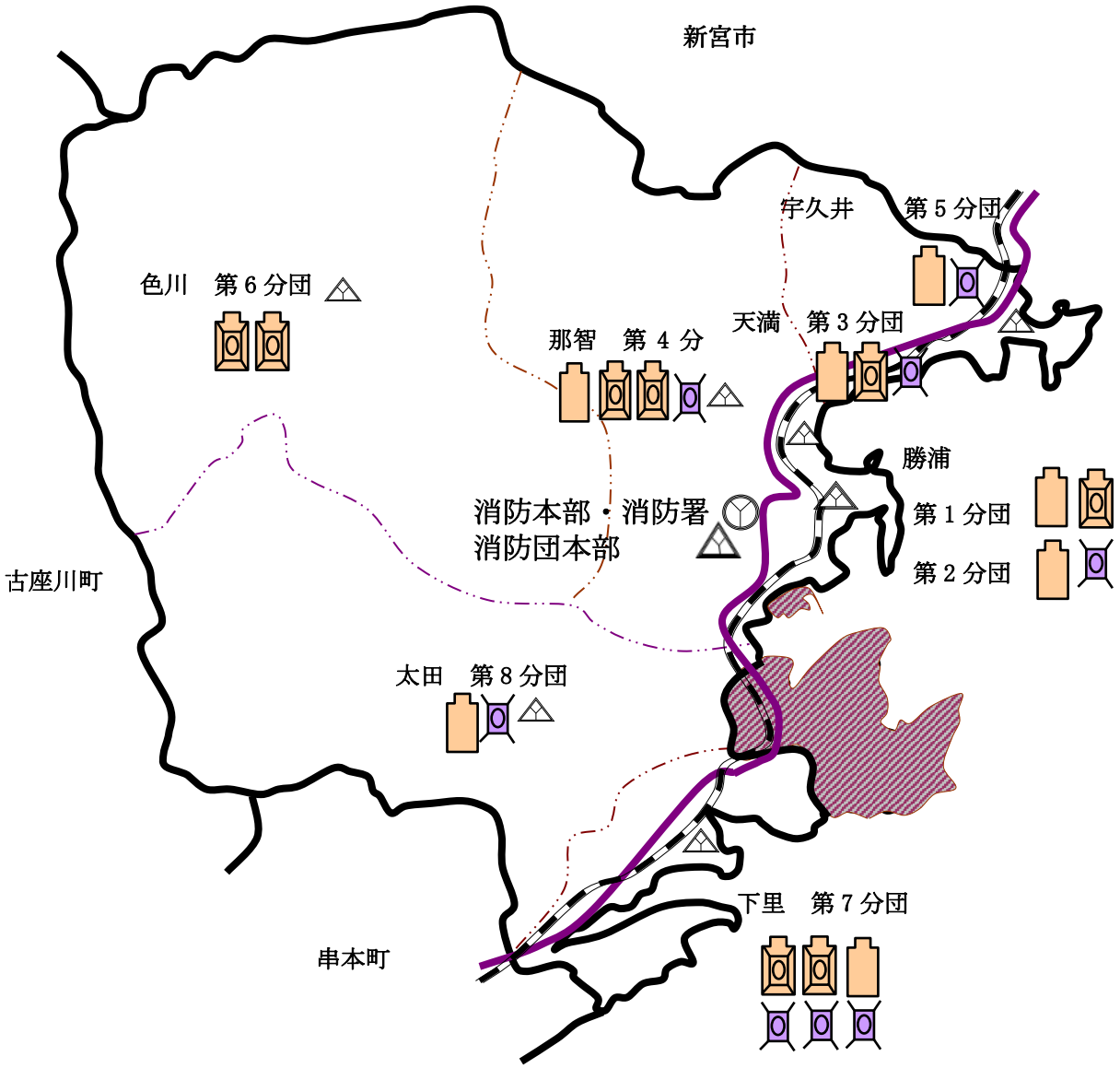
主力車両の経過年数

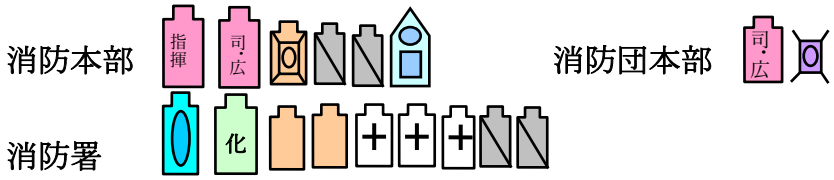
令和６年４月１日

（単位：台）

所属	年数＼種別	５年未満	５年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	計
消防本部 消防署	車両等	1	5	4	2	2	14
消防団	車両等	0	2	11	2	1	16
計	車両等	1	7	15	4	3	30

主力機械配置状況





	タンク車	化	化学車		小型ポンプ付き積載車
	ポンプ車	司・広	司令広報車	指揮	指揮車
	小型ポンプ	+	救急車		消防艇
	その他車両				

主力機械諸元表

令和６年４月１日

NO	所属	配置場所	種別	登録番号及び 無線識別信号	シャーシ メーカー	ポンプ メーカー	級別	排気量	機関 出力	年式	搭乗 定員	配備 年月日	備考
1	消防本部	天満 1244 番地１	指揮車	和歌山 800 す 1777　かつうらしき 1	トヨタ			ガソリン 2,693cc	151ps	H.31	５人	H31.03.05	
2		天満 1244 番地１	司令広報車	和歌山 800 さ 6248　かつうらしき 2	三菱			ガソリン 1,990cc	114ps	H.19	５人	H19.02.26	日本消防協会寄贈
3		天満 1244 番地１	小型ポンプ付き 積載車	和歌山 880 あ 1329　かつうら 11	三菱		軽自動車	ガソリン 658 cc	35ps	H.25	２人	H25.12.20	
4			搭載ポンプ			トーハツ	C-1	198 cc	12ps	H.23		H23.12.08	
5		天満 1244 番地１	軽乗用車	和歌山 480 え 9753	スズキ		軽自動車	ガソリン 658 cc	49ps	H.20	４人	H30.01.04	
6		天満 1244 番地１	消防艇	252-24983　かつうらはくりゅう１	主機 GM	ナニワ	18t 級	ディーゼル 12,061 cc×2	主機 490ps×2 補機 26ps×1	S.62	13 人	進水 S62.12.21 竣工 S63.01.09	総トン数 19t 放水砲 5,000 ﾘｯﾄﾙ型２基 放水砲 3,000 ﾘｯﾄﾙ型１基 集合放水口 12 口
7		天満 1244 番地１	後方支援車	和歌山 800 さ 9052　かつうら 12	トヨタ			ガソリン 2,693cc	150ps	H.24	６人	H24.11.21	
8	消防署	天満 1244 番地１	タンク車	和歌山 800 は 1053　かつうら 1	日野	モリタ	A-2	ディーゼル 6,403 cc	220ps	H.28	６人	H28.12.15	水 1.5 トン
9		天満 1244 番地１	ポンプ車	和歌山 800 さ 8780　かつうら 2	日野	モリタ	A-2	ディーゼル 4,000 cc	110ps	H.24	５人	H24.03.26	水 0.6 トン
10		天満 1244 番地１	ポンプ車	和歌山 88 す 6941　かつうら 3	いすゞ	日本ドライケミカル	A-1	ディーゼル 4,570 cc	140ps	H.10	６人	H10.11.30	損保寄贈 CD-1
11		天満 1244 番地１	化学車	和歌山 88 ゆ 1189　かつうら 5	いすゞ	モリタ	A-2	ディーゼル 8,226 cc	210ps	H.09	７人	H9.01.12	水 1.5 トン泡 600 ﾘｯﾄﾙ
12		天満 1244 番地１	救急車	和歌山 800 さ 7851　かつうら 4	トヨタ		高規格	ガソリン 2,690cc	150ps	H.22	７人	H22.03.25	
13		天満 1244 番地１	救急車	和歌山 800 す 95　かつうら 92	トヨタ		高規格	ガソリン 2,693cc	150ps	H.27	７人	H27.02.25	
14		天満 1244 番地１	救急車	和歌山 800 す 2974　かつうら 91	トヨタ		高規格	ガソリン 2,690 cc	150ps	R.3	７人	R03.11.22	
15		天満 1244 番地１	潜水救助車	和歌山 800 す 1350　かつうら 13	三菱 ふそう			ディーゼル 2,998cc	150ps	H.30	３人	H30.03.28	
16		天満 1244 番地１	ボート トレーラー	和歌山 800 る 404	ソレックス					H.26		H26.07.28	

主力機械諸元表

NO	所属	配置場所	種別	登録番号及び 無線識別信号	シャーシ メーカー	ポンプ メーカー	級別	排気量	機関 出力	年式	搭乗 定員	配備年月日	備考
17	消防団本部	天満1244番地1	司令広報車	和歌山88す5794　かつうらしき3	トヨタ			ガソリン 3,370 cc	185ps	H.09	5人	H9.07.10	
18		天満1244番地1				トーハツ	B-2	617 cc	41ps	H.17		H17.08.01	
19	消防団第1分団	勝浦89番地8	ポンプ車	和歌山800さ9139　かつうら311	日野	モリタ	A-2	ディーゼル 4,009 cc	150ps	H.24	8人	H24.12.21	水0.9トン
20			小型ポンプ付き積載車	和歌山800す1781　かつうら312	トヨタ		普通車	ディーゼル 2,982 cc	144ps	H.31	6人	H31.03.05	
21			搭載ポンプ			シバウラ	B-2	635 cc	43.5ps	H.31		H31.03.05	
22	消防団第2分団	勝浦89番地8	ポンプ車	和歌山800さ6688　かつうら321	いすゞ	モリタ	A-2	ディーゼル 2,990 cc	150ps	H.19	7人	H19.11.01	
23			搭載ポンプ			トーハツ	C-1	198 cc	12ps	H.19		H19.11.01	
24	消防団第3分団	天満728番地1	ポンプ車	和歌山800さ9632　かつうら331	いすゞ	モリタ	A-2	ディーゼル 2,999 cc	150ps	H.26	7人	H26.02.18	
25			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	198 cc	12ps	H.26		H26.02.18	
26		二河91番地3	小型ポンプ付き積載車	和歌山880あ1358　かつうら332	ダイハツ		軽自動車	ガソリン 658cc	37ps	H.26	4人	H26.02.28	
27			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	526cc	30ps	H.22		H22.09.29	
28	消防団第4分団	天満151番地3	ポンプ車	和歌山800さ9633　かつうら341	いすゞ	モリタ	A-2	ディーゼル 2,999 cc	150ps	H.26	7人	H26.02.18	
29			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	198 cc	12ps	H.26		H26.02.18	
30		市野々2745番地	小型ポンプ付き積載車	和歌山880あ1381　かつうら342	スズキ		軽自動車	ガソリン 658 cc	36ps	H.26	4人	H26.03.19	総務省消防庁から借受
31			搭載ポンプ			ラビット	B-2	635 cc	44ps	H.26		H26.03.19	
32		井関847番地5	小型ポンプ付き積載車	和歌山800さ8103　かつうら343	いすゞ		普通車	ディーゼル 2,990 cc	110ps	H.22	6人	H22.09.03	総務省消防庁から借受
33			搭載ポンプ			シバウラ	B-2	618 cc	46ps	H.22		H22.09.03	

主力機械諸元表

NO	所属	配置場所	種別	登録番号及び 無線識別信号	シャーシ メーカー	ポンプ メーカー	級別	排気量	機関 出力	年式	搭乗 定員	配備年月日	備考
34	消防団 第5分団	宇久井113番地	ポンプ車	和歌山800さ6689　かつうら351	いすゞ	モリタ	A-2	ディーゼル 2,990 cc	150ps	H.19	7人	H19.11.01	
35			搭載ポンプ			トーハツ	B-2	617 cc	41ps	H.16		H16.10.15	
36	消防団 第6分団	大野2457番地4	小型ポンプ付き積載車	和歌山800さ8240　かつうら361	いすゞ		普通車	ディーゼル 2,990 cc	110ps	H.23	6人	H23.01.29	
37			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	526cc	30ps	H.22		H23.01.29	
38		小阪2340番地1	小型ポンプ付き積載車	和歌山880あ2094　かつうら362	ダイハツ		軽自動車	ガソリン 658 cc	53ps	H.31	4人	H31.02.04	
39			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	617 cc	41ps	H.21		H21.09.16	
40	消防団 第7分団	下里437番地1	ポンプ車	和歌山800さ8735　かつうら371	日野	モリタ	A-2	ディーゼル 4,000 cc	150ps	H.23	6人	H24.02.28	
41			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	198 cc	12ps	H.24		H24.02.28	
42			小型ポンプ			ラビット	B-3	635 cc	46ps	H.24		H24.02.17	
43		下里2599番地1	小型ポンプ付き積載車	和歌山880あ1198　かつうら372	ダイハツ		軽自動車	ガソリン 658 cc	50ps	H.25	4人	H25.02.20	
44			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	526cc	30ps	H.22		H22.09.29	
45		浦神301番地6	小型ポンプ付き積載車	和歌山880あ1010　かつうら373	ダイハツ		軽自動車	ガソリン 658 cc	53ps	H.23	4人	H23.12.22	
46			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	617 cc	41ps	H.23		H23.12.22	
47		浦神1060番地1	小型ポンプ			トーハツ	B-3	526cc	30ps	H.22		H22.09.29	
48	消防団 第8分団	南大居563番地	ポンプ車	和歌山800さ9108　かつうら381	日野	モリタ	A-2	ディーゼル 4,009 cc	150ps	H.24	8人	H24.12.21	
49			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	198 cc	12ps	H.24		H24.12.21	